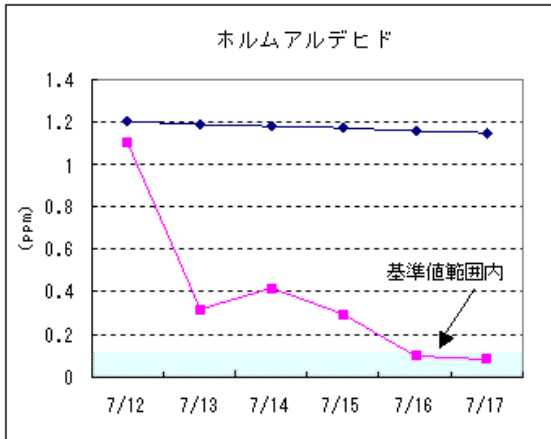
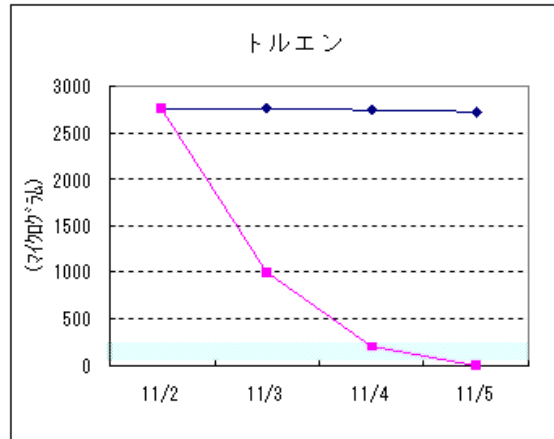


## エアプロットGによる揮発性有機化合物分解データ

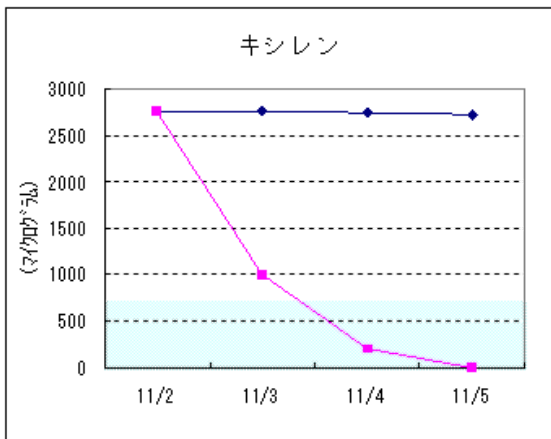
|      |   |
|------|---|
| 試験日  | ホルムアルデヒド：平成13年7月から<br>トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン：平成14年11月2日から   |
| 対象物質 | ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン   |
| 試験方法 | 時間経過によるエアプロットGの揮発性有機化合物の分解実験<br>0.5m×0.5m×0.5の透明ガラスケースを用意<br>①ガラスケース内にエアプロットを塗布したガラスを入れたもの、<br>②塗布していないガラスを入れたものの2つ用意。<br>日光の当たる屋外へ放置。1日毎に測定する。 |
| 測定機器 | ホルムアルデヒド：検知管式気体採取器 GV-100S<br>トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン：検知管式自動気体採取器 GSP-200 ガステック社製  |
| 天候   | 平成13年 7/12：晴れ 7/13：晴れ 7/14：晴れ 7/15：薄曇一時晴れ 7/16晴れのち曇<br>平成14年 11/2：晴れ 11/3：晴れ、11/4：晴れ 11/5：晴れ 11/6：晴れ  |



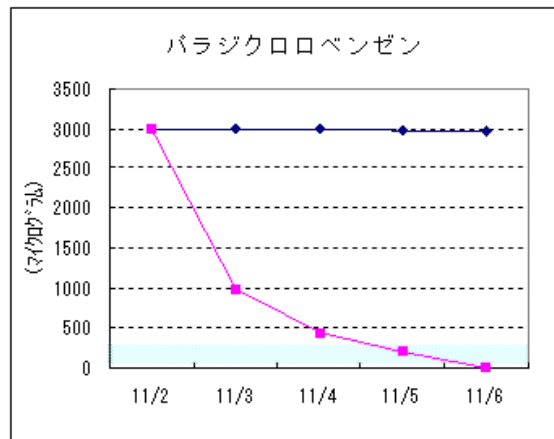
ホルムアルデヒド基準値：0.08ppm



トルエン基準値：260マイクログラム



キシレン基準値：870マイクログラム



パラジクロロベンゼン基準値：240マイクログラム

